

# はんだボール表面の酸化膜評価

## 球体形状試料の分析事例

測定法 : AES  
 製品分野 : 電子部品・製造装置・部品  
 分析目的 : 組成評価・同定・組成分布評価

### 概要

AES分析ではSEM観察機能が付随していることから、試料表面の特定箇所を測定することが可能です。またサブ $\mu\text{m}$ の微小領域での測定が可能のため、基板等の平坦試料だけではなく、球体形状や湾曲形状の試料でも、曲率の影響を受けにくく、平坦試料と同様に特定箇所を狙って測定することができます。以下は表面形状が異なる半田ボール表面の酸化膜厚を評価した事例です。

### データ

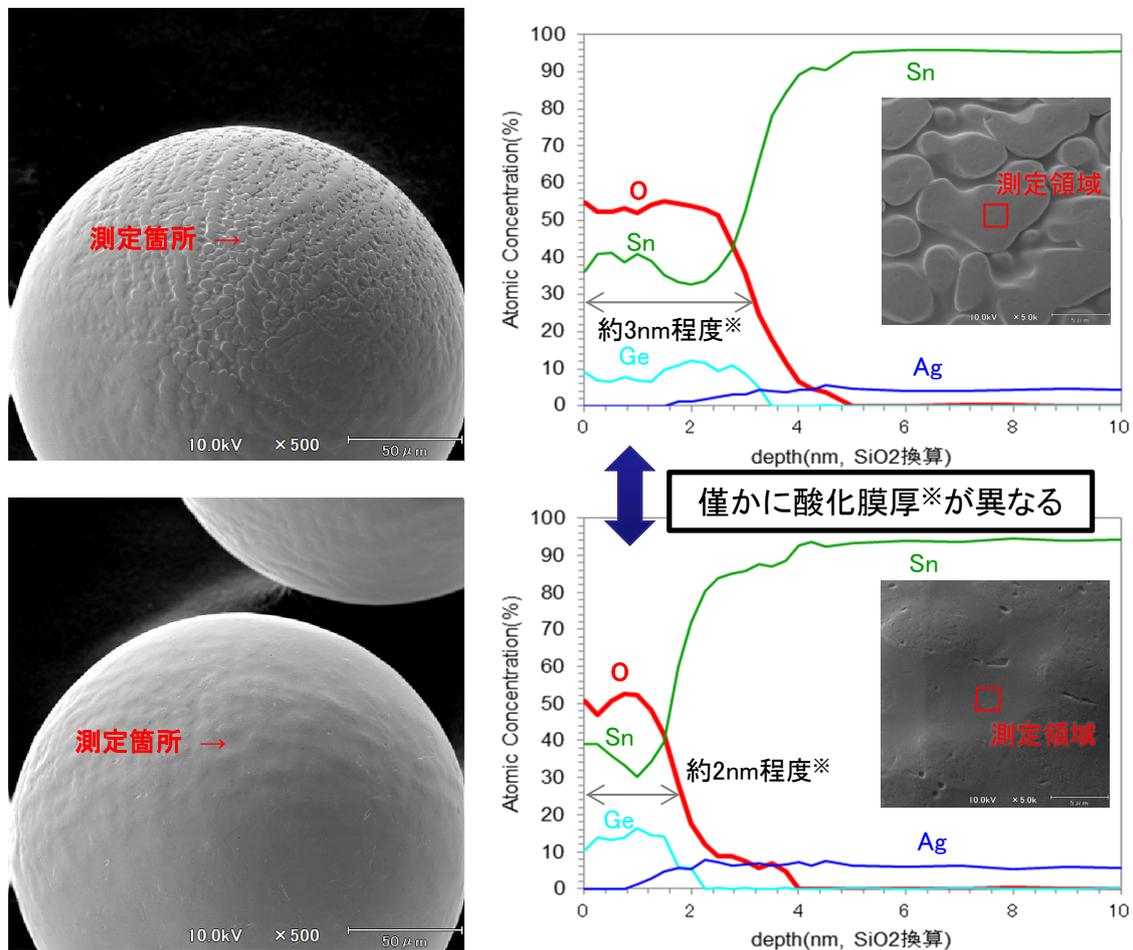


図1 表面形状が異なるはんだボール表面の深さ方向分析結果(測定領域  $2\mu\text{m}$ 口)



Point

- ✓ **最表面の酸化膜厚\*が簡単に評価できます**
- ✓ **微小領域測定のため、球体以外の特殊形状でも測定できます**

※O強度プロファイルの半値幅より算出・比較、数値は $\text{SiO}_2$ 換算値です。

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート！

一般財団法人  
**MIST 材料科学技術振興財団**

TEL : 03-3749-2525 E-mail : info@mst.or.jp  
 URL : <https://www.mst.or.jp/>